

<平成 31 年 1 月 26 日改訂>

(下線部は変更箇所)

新（変更後）	旧（変更前）
<p><b>店頭外国為替保証金取引説明書(外貨ネクストネオ)</b></p> <p>(略)</p> <p style="text-align: center;">目 次</p> <p>I. 店頭外国為替保証金取引のリスクおよび委託財産の管理方法について... 1                      II. 店頭外国為替保証金取引のリスクについての説明..... 8                      III. 店頭外国為替保証金取引説明ガイド..... <u>10</u>                      IV. 店頭金融先物取引行為に関する禁止行為..... <u>46</u>                      V. 店頭外国為替保証金取引の主な用語について..... <u>49</u>                      VI. 当社の概要について..... <u>51</u></p> <p><b>I. 店頭外国為替保証金取引のリスクおよび委託財産の管理方法について</b></p> <p>(略)</p> <p><b>II. 店頭外国為替保証金取引のリスクについての説明</b></p> <p>(略)</p> <p><b>III. 店頭外国為替保証金取引説明ガイド</b>                      1.～2 (略)</p> <p>3. 本人確認書類等の提出                      (1) (略)</p> <p>(2) 個人番号について                      お客様が本取引を開始するにあたっては、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」に基づき、当社において、先物取引に係る支払調書の作成・提出事務等を行うため、お客様の個人番号を申告いただく必要がございます。                      ※法人のお客様においては法人番号の申告が必要となります。</p> <p>4.～9 (略)</p> <p>10. 取引レート                      (略)                      当社がお客様への取引レート配信を停止している間の相場動向によっては、配信再開時点の当社取引レートが停止時点の同レートと乖離する場合があります、再開後にロスカットレベル（「13. 注文の種類」のうち「7. 全チャネル共通設定」を参照）を大幅に下回る有効比率でロスカット</p>	<p><b>店頭外国為替保証金取引説明書(外貨ネクストネオ)</b></p> <p>(略)</p> <p style="text-align: center;">目 次</p> <p>I. 店頭外国為替保証金取引のリスクおよび委託財産の管理方法について... 1                      II. 店頭外国為替保証金取引のリスクについての説明..... 8                      III. 店頭外国為替保証金取引説明ガイド..... <u>11</u>                      IV. 店頭金融先物取引行為に関する禁止行為..... <u>43</u>                      V. 店頭外国為替保証金取引の主な用語について..... <u>46</u>                      VI. 当社の概要について..... <u>48</u></p> <p><b>I. 店頭外国為替保証金取引のリスクおよび委託財産の管理方法について</b></p> <p>(略)</p> <p><b>II. 店頭外国為替保証金取引のリスクについての説明</b></p> <p>(略)</p> <p><b>III. 店頭外国為替保証金取引説明ガイド</b>                      1.～2 (略)</p> <p>3. 本人確認書類等の提出                      (1) (略)</p> <p>(2) 個人番号について                      お客様が本取引を開始するにあたっては、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」に基づき、当社において、先物取引に係る支払調書の作成・提出事務等を行うため、お客様の個人番号を申告いただく必要がございます。                      ※平成 27 年 12 月 31 日以前に口座開設をされたお客様は、3 年間の猶予期間がございます。                      ※法人のお客様においては法人番号の申告が必要となります。</p> <p>4.～9 (略)</p> <p>10. 取引レート                      (略)                      当社がお客様への取引レート配信を停止している間の相場動向によっては、配信再開時点の当社取引レートが停止時点の同レートと乖離する場合があります、再開後に有効比率 100%を大幅に下回るロスカットが執行される可能性があります。また、このときのロスカット執行は、取引</p>

が執行される可能性があります。また、このときのロスカット執行は、取引レート配信の再開以降になされる評価の値洗い（「31. 評価の値洗い・アラートメール・ロスカット」を参照）に基づき、成行注文により決済されるため、配信再開直後の当社取引レートとは異なる約定値が適用される可能性があります。その結果、預託金以上の損失を被る可能性もありますが、当社ではその差額の補填や約定の修正等を行いません。

11. ～12 (略)

### 13. 注文の種類 (略)

#### 【オプション注文機能】

#### 1. ワンクリック注文

条件設定や注文内容確認画面の表示を省略することで、より迅速に注文発注できる機能です。本機能を設定した場合、リッチアプリ取引画面内のレート表（レートパネル、レート一覧およびレート一覧2）の各通貨ペアの Bid・Ask 各サイドのレートを1回クリックするだけで、そのサイドに応じた売買区分（Bidの場合は売、Askの場合は買）の成行注文が発注され、約定します。ワンクリック注文の Lot 数は、前もって「注文・動作などの設定」画面の「基準 Lot 数」にて通貨ペア別に設定します（初期設定は 10Lot）。レートパネルにて Lot 数を表示したときには、任意の Lot 数への変更が可能であり、この場合には「基準 Lot 数」の設定に優先して適用されます。また、同画面にて「注文・約定受付メッセージ」を「表示しない」に設定することにより、約定直後のダイアログメッセージを省略し、連射的に注文を発注することも可能です。  
(略)

※本機能の設定がなされている間は、両建て取引の可否設定（「23. 両建て取引」を参照）にかかわらず、両建て取引は行えません。この設定下で発注したワンクリック注文が、既存ポジションと同一通貨ペアかつ反対の売買区分であった場合には、同注文は自動的に当該ポジションの反対売買として（既存ポジションの残 Lot 数を超過した分は新規注文として）処理されます。また、このとき決済対象となるポジションの優先順位は、「決済オプション設定」（「13. 注文の種類」のうち「7. 全チャネル共通設定」を参照）の各設定に基づいて決定されます。  
(略)

#### 2. スピード注文 (略)

※「スピード注文」画面および「スピード注文2」画面においては、スピード注文独自の両建て設定ができます。同画面の両建て設定が有効となっていないときに発注したスピード注文が、既存ポジションと同一通貨ペアかつ反対の売買区分であった場合には、同注文は自動的に当該ポジションの反対売買として（既存ポジションの残 Lot 数を超過した分は新規注文として）処理されます。また、このとき決済対象となるポジションの優先順位は、「決済オプション設定」（「13. 注文の種類」のうち「7. 全チャネル共通設定」を参照）の各設定に基づいて決定されます。なお、「スピード注文」画面および「スピード注文2」画面の両建て設定が有効となっているときに発注したスピード注文は、既存ポジションの状況にかかわらず、常に新規注文として処理されます。  
(略)

3. ～6. (略)

レート配信の再開以降になされる評価の値洗い（「31. 評価の値洗い・アラートメール・ロスカット」を参照）に基づき、成行注文により決済されるため、配信再開直後の当社取引レートとは異なる約定値が適用される可能性があります。その結果、預託金以上の損失を被る可能性もありますが、当社ではその差額の補填や約定の修正等を行いません。

11. ～12 (略)

### 13. 注文の種類 (略)

#### 【オプション注文機能】

#### 1. ワンクリック注文

条件設定や注文内容確認画面の表示を省略することで、より迅速に注文発注できる機能です。本機能を設定した場合、リッチアプリ取引画面内のレート表（レートパネル、レート一覧およびレート一覧2）の各通貨ペアの Bid・Ask 各サイドのレートを1回クリックするだけで、そのサイドに応じた売買区分（Bidの場合は売、Askの場合は買）の成行注文が発注され、約定します。ワンクリック注文の Lot 数は、前もって「注文・動作などの設定」画面の「基準 Lot 数」にて通貨ペア別に設定します（初期設定は 1Lot）。レートパネルにて Lot 数を表示したときには、任意の Lot 数への変更が可能であり、この場合には「基準 Lot 数」の設定に優先して適用されます。また、同画面にて「注文・約定受付メッセージ」を「表示しない」に設定することにより、約定直後のダイアログメッセージを省略し、連射的に注文を発注することも可能です。  
(略)

※本機能の設定がなされている間は、両建て取引の可否設定（「23. 両建て取引」を参照）にかかわらず、両建て取引は行えません。この設定下で発注したワンクリック注文が、既存ポジションと同一通貨ペアかつ反対の売買区分であった場合には、同注文は自動的に当該ポジションの反対売買として（既存ポジションの残 Lot 数を超過した分は新規注文として）処理されます。また、このとき決済対象となるポジションの優先順位は「成立日時の古い順」となります（「18. 決済注文の方式」のうち「(4) 対象ポジションを指定しない決済注文方式」を参照）。そのため、成立日時が古く、かつ含み損の大きなポジションを保有していた場合には、当該ポジションが優先的に決済され、結果として多額の取引損が確定する可能性もございます。  
(略)

#### 2. スピード注文 (略)

※「スピード注文」画面および「スピード注文2」画面においては、スピード注文独自の両建て設定ができます。同画面の両建て設定が有効となっていないときに発注したスピード注文が、既存ポジションと同一通貨ペアかつ反対の売買区分であった場合には、同注文は自動的に当該ポジションの反対売買として（既存ポジションの残 Lot 数を超過した分は新規注文として）処理されます。また、このとき決済対象となるポジションの優先順位は「成立日時の古い順」となります（「18. 決済注文の方式」のうち「(4) 対象ポジションを指定しない決済注文方式」を参照）。そのため、成立日時が古く、かつ含み損の大きなポジションを保有していた場合には、当該ポジションが優先的に決済され、結果として多額の取引損が確定する可能性もございます。なお、「スピード注文」画面および「スピード注文2」画面の両建て設定が有効となっているときに発注したスピード注文は、既存ポジションの状況にかかわらず、常に新規注文として処理されます。  
(略)

3. ～6. (略)

## 7. 全チャネル共通設定

リッチアプリ取引画面内の「全チャネル共通設定」画面においては、注文およびロスカット（「31. 評価の値洗い・アラートメール・ロスカット」を参照）に関する以下の各項目につき、全チャネル共通での初期設定が可能です。

### [1] ロスカット設定

ロスカットの執行の基準とする有効比率の値（ロスカットレベル）を、100%～50%の間で10%刻みに設定できます（初期設定は100%）。ただし、毎営業日の取引時間の終了時刻（「5. 注文成立時間」を参照）の直前1時間以内に限り、本設定にかかわらず有効比率が100%を下回った時点でロスカットを執行しますのでご注意ください。

ロスカットレベルが変更された際には、その旨の通知メールをお客様のご登録のメールアドレス宛てに送信いたします。なお本メールは、本取引における重要通知事項であるため、ロスカットレベルを変更された全お客様を配信対象とし、お客様による配信拒否設定はできません。  
※お客様がロスカットレベルを100%未満の値に設定され、かつ口座の有効比率が100%を下回っている場合には、新規注文の発注はできません。

※ポジション、または注文中の注文が残存するときは、現設定値を上回るロスカットレベルへの変更はできません。

※①為替市場の休業等の事由により取引時間の終了時刻を繰り上げるものとした営業日、および②相場の急激な変動が見込まれるため、有効比率100%を下回った時点でのロスカット執行が適切であると当社が判断した営業日においては、お客様に対して事前に通知をすることを前提として、ロスカット設定にかかわらず取引開始時刻より終日一律100%のロスカットレベルを適用する場合があります。

### [2] 決済オプション設定

#### a. 反対売買時の決済順序

対象ポジションを指定しない決済注文（「18. 決済注文の方式」のうち「(4) 対象ポジションを指定しない決済注文方式」を参照）が約定したときに、その決済の対象とするポジションの優先順位を以下から選択できます。

種類	説明
約定日時の古い順	約定日時の古い順に優先して決済する (First in first out) ※同一約定日時のポジションはポジション番号の小さい順に決済
約定日時の新しい順	約定日時の新しい順に優先して決済する (Last in first out) ※同一約定日時のポジションはポジション番号の小さい順に決済
評価損益の大きい順	評価損益の大きい（評価損の小さい）順に優先して決済する ※同一評価損益のポジションは約定日時の古い順に決済
評価損益の小さい順	評価損益の小さい（評価損の大きい）順に優先して決済する ※同一評価損益のポジションは約定日時の古い順に決済

※本設定は、ロスカット執行に際し自動発注される決済成行注文には適用されません。

#### b. 反対売買時のオプション

対象ポジションを指定しない決済注文（「18. 決済注文の方式」のうち「(4) 対象ポジションを指定しない決済注文方式」を参照）が約定したときに決済の対象となるべきポジションのうち、すでにそのポジションを指定した決済注文（「18. 決済注文の方式」のうち「(1) 通常の決済注文」を参照）が存在するものに限り、決済の優先順位を後回しにするかどうかを選択できます。

※本設定は、「反対売買時の決済順序」設定に優先して適用されます。

#### c. 一括決済・全決済時の部分約定

一括決済注文（「18. 決済注文の方式」のうち「(2) 一括決済注文」を参照）、および全決済注文（「18. 決済注文の方式」のうち「(3) 全決済注文」を参照）において、決済対象ポジションの Lot 数合計が「一度に発注できる Lot 数上限」（「17. 一注文あたりの発注上限」を参照）を上回っていた場合に、該当範囲のポジションを部分決済することで発注可能とするかどうかを

（新設）

選択できます。

本設定を有効にした場合、一括決済注文においては決済対象ポジションの Lot 数合計が「一度に発注できる Lot 数上限」を上回っていたときに、また全決済注文においては決済対象ポジションのうち同一通貨ペアかつ同一売買区分（売・買）別での Lot 数合計が 1 種類以上「一度に発注できる Lot 数上限」を上回っていたときに、それぞれ該当範囲のポジションを部分決済します。このときの決済対象の優先順位は「反対売買時の決済順序」設定および「反対売買時のオプション」設定に準じます。ただし、一括決済注文のうち対象ポジションを指定するものに限りに、「反対売買時の決済順序」設定および「反対売買時のオプション」設定にかかわらず、常に注文発注画面上での表示順（上から下）に優先して決済されます。

本設定を無効にした場合、前述した条件下においては一括決済注文または全決済注文を発注することはできません。

(略)

14. (略)

#### 15. 注文の有効期限

種類	説明
当日	注文発注した日のメンテナンス開始時点まで
週末	注文発注した日の同じ週の金曜日クローズ時点まで
日付指定	注文発注した日から 30 営業日後までの間で、お客様が指定した日のメンテナンス開始時点まで
無期限	無期限（お客様からの取消、またはロスカット執行がない限り有効）

16. ~17. (略)

#### 18. 決済注文の方式

(1) (略)

(2) 一括決済注文

(略)

※決済対象となるポジションの Lot 数合計が、一度に発注できる Lot 数上限（「17. 注文の一注文あたりの発注上限」を参照）を上回っている場合は、「決済オプション設定」のうち「一括決済・全決済時の部分約定」設定（「13. 注文の種類」のうち「7. 全チャネル共通設定」を参照）を有効にした場合を除き、本方式による成行またはマーケット注文の発注はできません

(3) 全決済注文

本方式では、通貨ペアの種類および売買区分、合計 Lot 数、すでに決済注文が発注されているか否かを問わず、保有しているすべてのポジションの全 Lot 数に対し一度に決済成行注文を発注することができます。

※「スピード注文」画面および「スピード注文 2」画面においては、選択した通貨ペアの全ポジション・全 Lot 数に対し決済成行注文を発注することを「全決済」と表記しています。本注文は、「スピード注文」画面および「スピード注文 2」画面における設定にかかわらず成行にて発注されます。

※保有ポジションを同一通貨ペアかつ同一売買区分（売・買）毎に合計した Lot 数のうちひとつでも、一度に発注できる Lot 数上限（「17. 注文の一注文あたりの発注上限」を参照）を上回っている場合は、「決済オプション設定」のうち「一括決済・全決済時の部分約定」設定（「13. 注文の種類」のうち「7. 全チャネル共通設定」を参照）を有効にした場合を除き、本方式による発注はできません。

(略)

14. (略)

#### 15. 注文の有効期限

種類	説明
当日	注文発注した日のメンテナンス開始時点まで
(新設)	(新設)
日付指定	注文発注した日から 30 営業日後までの間で、お客様が指定した日のメンテナンス開始時点まで
無期限	無期限（お客様からの取消、またはロスカット執行がない限り有効）

16. ~17. (略)

#### 18. 決済注文の方式

(1) (略)

(2) 一括決済注文

(略)

※決済対象となるポジションの Lot 数合計が、一度に発注できる Lot 数上限（「17. 注文の一注文あたりの発注上限」を参照）を上回っている場合は、本方式による成行またはマーケット注文の発注はできません。

(3) 全決済注文

本方式では、通貨ペアの種類および売買区分、合計 Lot 数、すでに決済注文が発注されているか否かを問わず、保有しているすべてのポジションの全 Lot 数に対し一度に決済成行注文を発注することができます。

※「スピード注文」画面および「スピード注文 2」画面においては、選択した通貨ペアの全ポジション・全 Lot 数に対し決済成行注文を発注することを「全決済」と表記しています。本注文は、「スピード注文」画面および「スピード注文 2」画面における設定にかかわらず成行にて発注されます。

※保有ポジションを同一通貨ペアかつ同一売買区分（売・買）毎に合計した Lot 数のうちひとつでも、一度に発注できる Lot 数上限（「17. 注文の一注文あたりの発注上限」を参照）を上回っている場合は、本方式による発注はできません。

<p>(4) 対象ポジションを指定しない決済注文方式  本方式は、両建て取引の可否設定が「なし」の状態（「23. 両建て取引」を参照）、かつ既存ポジションと同一通貨ペアかつ反対の売買区分の注文を発注する場合に限り適用されます。このとき決済対象となるポジションの優先順位は、「<u>決済オプション設定</u>」（「13. 注文の種類」のうち「7. 全チャネル共通設定」を参照）の各設定に基づいて決定されます。  ※ワンクリック注文により発注された注文が、既存ポジションに対する決済注文として約定した場合には、両建て取引の可否設定にかかわらず常に本方式が適用されます。  ※「スピード注文2」画面よりドテン注文として発注された決済注文には、常に本方式が適用されます。通常はその約定により選択した通貨ペアの全ポジションが決済されますが、たとえばドテン注文の発注からその注文情報が当社サーバに到達するまでの間に、新規指値注文等の約定により対象通貨ペアのポジション残 Lot 数が発注時点の2倍を上回る数量となった場合において、結果として当該ドテン注文の全 Lot 数が決済注文として約定した（対象通貨ペアの一部ポジションが決済されずに残った）ときは、「<u>決済オプション設定</u>」の各設定に基づいてポジションが決済されます。</p> <p>(5) (略)</p> <p>19.～22. (略)</p> <p>23. 両建て取引  本取引では、同一通貨ペアにつき異なる売買区分のポジションを同時に保有する、いわゆる両建て取引の可否設定を選択できます（初期設定では両建て取引「なし」となっています）。両建て取引は、スプレッドコスト（売値と買値の差）が二重にかかること、スワップポイントが売建ておよび買建てで異なる場合は逆ざやが生じる恐れがあること、売値と買値の価格差についてもお客様が二重に負担することなどから、お客様にとって不利益となる可能性があります。当社では、お客様が上記の特性を充分にご理解いただいたうえ、ご自身の判断により設定を変更することで両建て取引を行うことができる仕様としております。  なお当社では、両建て取引における必要保証金額の算定に「MAX 方式」を採用しております（「29. 1Lot あたりの必要保証金額と変更ルール」を参照）。  ※ワンクリック注文の設定がなされている場合は、両建て取引を「あり」に設定されていたとしても、両建てでのお取引は行えません。この設定下で発注したワンクリック注文が、既存ポジションと同一通貨ペアかつ反対の売買区分であった場合には、同注文は自動的に同ポジションの反対売買として（既存ポジションの残 Lot 数を超過した分は新規注文として）処理されます。また、このとき決済対象となるポジションの優先順位は、「<u>決済オプション設定</u>」（「13. 注文の種類」のうち「7. 全チャネル共通設定」を参照）の各設定に基づいて決定されます。</p> <p>(略)</p> <p>24. (略)</p> <p>25. マイページ  (略)  ※「マイページ残高（未使用金）」にある預託金は、本取引における「資産合計」（「28. 本取引に関する用語」を参照）には算入されません。そのため「マイページ残高（未使用金）」の残高の大小にかかわらず、お客様の外貨ネクストネオ口座の「有効比率」（「28. 本取引に関する用語」を参照）がロスカットレベル（「13. 注文の種類」のうち「7. 全チャネル共通設定」を参照）を下回った際にはロスカットが執行されます（「31. 評価の値洗い・アラートメール・ロスカット」を参照）ので、十分ご注意ください。</p> <p>26.～27. (略)</p>	<p>(4) 対象ポジションを指定しない決済注文方式  本方式は、両建て取引の可否設定が「なし」の状態（「23. 両建て取引」を参照）、かつ既存ポジションと同一通貨ペアかつ反対の売買区分の注文を発注する場合に限り適用されます。このとき決済対象となるポジションの優先順位は、必ず「<u>成立日時の古い順</u>」となります。<u>優先順位の変更、および特定ポジションを決済対象から除外する設定はできません。</u>  ※ワンクリック注文により発注された注文が、既存ポジションに対する決済注文として約定した場合には、両建て取引の可否設定にかかわらず常に本方式が適用されます。  ※「スピード注文2」画面よりドテン注文として発注された決済注文には、常に本方式が適用されます。通常はその約定により選択した通貨ペアの全ポジションが決済されますが、たとえばドテン注文の発注からその注文情報が当社サーバに到達するまでの間に、新規指値注文等の約定により対象通貨ペアのポジション残 Lot 数が発注時点の2倍を上回る数量となった場合において、結果として当該ドテン注文の全 Lot 数が決済注文として約定した（対象通貨ペアの一部ポジションが決済されずに残った）ときは、<u>発注時点で存在したポジションが優先して決済</u>されます。</p> <p>(5) (略)</p> <p>19.～22. (略)</p> <p>23. 両建て取引  本取引では、同一通貨ペアにつき異なる売買区分のポジションを同時に保有する、いわゆる両建て取引の可否設定を選択できます（初期設定では両建て取引「なし」となっています）。両建て取引は、スプレッドコスト（売値と買値の差）が二重にかかること、スワップポイントが売建ておよび買建てで異なる場合は逆ざやが生じる恐れがあること、売値と買値の価格差についてもお客様が二重に負担することなどから、お客様にとって不利益となる可能性があります。当社では、お客様が上記の特性を充分にご理解いただいたうえ、ご自身の判断により設定を変更することで両建て取引を行うことができる仕様としております。  なお当社では、両建て取引における必要保証金額の算定に「MAX 方式」を採用しております（「29. 1Lot あたりの必要保証金額と変更ルール」を参照）。  ※ワンクリック注文の設定がなされている場合は、両建て取引を「あり」に設定されていたとしても、両建てでのお取引は行えません。この設定下で発注したワンクリック注文が、既存ポジションと同一通貨ペアかつ反対の売買区分であった場合には、同注文は自動的に同ポジションの反対売買として（既存ポジションの残 Lot 数を超過した分は新規注文として）処理されます。また、このとき決済対象となるポジションの優先順位は「<u>成立日時の古い順</u>」となります（「18. 決済注文の方式」のうち「(4) 対象ポジションを指定しない決済注文方式」を参照）。</p> <p>(略)</p> <p>24. (略)</p> <p>25. マイページ  (略)  ※「マイページ残高（未使用金）」にある預託金は、本取引における「資産合計」（「28. 本取引に関する用語」を参照）には算入されません。そのため「マイページ残高（未使用金）」の残高の大小にかかわらず、お客様の外貨ネクストネオ口座の「有効比率」（「28. 本取引に関する用語」を参照）が100%を下回った際にはロスカットが執行されます（「31. 評価の値洗い・アラートメール・ロスカット」を参照）ので、十分ご注意ください。</p> <p>26.～27. (略)</p>
--	--

28. 本取引に関する用語 本項では、本取引に関する用語のうち、主に取引画面内の「口座照会」画面にて使用する用語を説明します。	
用語	説明
資産合計	外貨ネクストネオ口座（「25. マイページ」を参照）にあるお客様の預託金の合計が表示されます。 ※「マイページ残高（未使用金）」（「25. マイページ」を参照）にある預託金は含まれませんのでご注意ください。
必要保証金額	現在お持ちのポジションの維持に必要な保証金額が表示されます。 [必要保証金額] = [1Lotあたり必要保証金額] × Lot数
アラート基準額	有効評価額に対する、アラートメールの送信基準となる金額です。有効評価額が本金額を割り込んだ（＝有効比率が200%を割り込んだ）時点で、アラートメールが送信されます。 [アラート基準額] = [必要保証金額] × 200%
ロスカット基準額	有効評価額に対する、ロスカット執行の基準となる金額です。有効評価額が本金額を割り込んだ（＝有効比率がロスカットレベル（「13. 注文の種類」のうち「7. 全チャネル共通設定」を参照）を割り込んだ）時点で、お持ちの全ポジションに対し強制決済が執行されます。 [ロスカット基準額] = [必要保証金額] × ロスカットレベル
ロールオーバー	お客様の未決済のポジションの決済日を、自動的に翌営業日以降に繰り延べることです。
ポジション	未決済の約定（建玉）をいいます。
スポット評価	現在お持ちのポジションにおいて発生している、未確定の為替差損益を表示しています。
スワップ評価	現在お持ちのポジションにおける、未確定のスワップポイント累積額を表示しています。
評価損益	「スポット評価」と「スワップ評価」の合計額。
注文中保証金額	現在発注いただいている未約定注文の必要保証金額です。
有効評価額	その時点でのお客様の口座内の資産価値を表す金額です。 [有効評価額] = [資産合計] + [スポット評価] + [スワップ評価]
出金可能額	余剰資金です。以下のいずれかの額が適用されます。 [資産合計] ≥ [有効評価額] のとき： [出金可能額] = [有効評価額] - [必要保証金額] - [注文中保証金額] [資産合計] < [有効評価額] のとき： [出金可能額] = [資産合計] - [必要保証金額] - [注文中保証金額]
注文可能額	新規注文の必要保証金額、または注文中保証金額として新たに使用できる金額です。 [注文可能額] = [有効評価額] - [必要保証金額] - [注文中保証金額]
有効比率	必要保証金額に対する有効評価額の割合を百分率で表したものです。 [有効比率] = [有効評価額] ÷ [必要保証金額] × 100 (%)
29. ～30. (略)	
31. 評価の値洗い・アラートメール・ロスカット (略) 【ロスカット】	

28. 本取引に関する用語 本項では、本取引に関する用語のうち、主に取引画面内の「口座照会」画面にて使用する用語を説明します。	
用語	説明
資産合計	外貨ネクストネオ口座（「25. マイページ」を参照）にあるお客様の預託金の合計が表示されます。 ※「マイページ残高（未使用金）」（「25. マイページ」を参照）にある預託金は含まれませんのでご注意ください。
必要保証金額	現在お持ちのポジションの維持に必要な保証金額が表示されます。 [必要保証金額] = [1Lotあたり必要保証金額] × Lot数
アラート基準額	有効評価額に対する、アラートメールの送信基準となる金額です。有効評価額が本金額を割り込んだ（＝有効比率が200%を割り込んだ）時点で、アラートメールが送信されます。 [アラート基準額] = [必要保証金額] × 200%
ロスカット基準額	有効評価額に対する、ロスカット執行の基準となる金額です。有効評価額が本金額を割り込んだ（＝有効比率が100%を割り込んだ）時点で、お持ちの全ポジションに対し強制決済が執行されます。 [ロスカット基準額] = [必要保証金額] × 100%
ロールオーバー	お客様の未決済のポジションの決済日を、自動的に翌営業日以降に繰り延べることです。
ポジション	未決済の約定（建玉）をいいます。
スポット評価	現在お持ちのポジションにおいて発生している、未確定の為替差損益を表示しています。
スワップ評価	現在お持ちのポジションにおける、未確定のスワップポイント累積額を表示しています。
評価損益	「スポット評価」と「スワップ評価」の合計額。
注文中保証金額	現在発注いただいている未約定注文の必要保証金額です。
有効評価額	その時点でのお客様の口座内の資産価値を表す金額です。 [有効評価額] = [資産合計] + [スポット評価] + [スワップ評価]
出金可能額	余剰資金です。以下のいずれかの額が適用されます。 [資産合計] ≥ [有効評価額] のとき： [出金可能額] = [有効評価額] - [必要保証金額] - [注文中保証金額] [資産合計] < [有効評価額] のとき： [出金可能額] = [資産合計] - [必要保証金額] - [注文中保証金額]
注文可能額	新規注文の必要保証金額、または注文中保証金額として新たに使用できる金額です。 [注文可能額] = [有効評価額] - [必要保証金額] - [注文中保証金額]
有効比率	必要保証金額に対する有効評価額の割合を百分率で表したものです。 [有効比率] = [有効評価額] ÷ [必要保証金額] × 100 (%)
29. ～30. (略)	
31. 評価の値洗い・アラートメール・ロスカット (略) 【ロスカット】	

ロスカットは、お客様の外貨ネクストネオ口座の有効比率が「ロスカット設定」（「13. 注文の種類」のうち「7. 全チャネル共通設定」を参照）にて設定されたロスカットレベル（100%～50%）を下回った際に執行されます。ただし毎営業日の取引時間の終了時刻（「5. 注文成立時間」を参照）の直前1時間以内に限り、この設定値にかかわらず、有効比率が100%を下回った際にロスカットが執行されます。有効比率の計算は一定間隔（5～10秒程度）毎に行われ（相場の急変時等には抽出間隔が長くなる場合があります）、ロスカットレベルを下回ったお客様の保有するポジションすべての（成行注文の自動発注による）決済と、未約定注文の取消が行われます。

ロスカットが執行された場合、ポジションが決済された内容をお客様に電子メールにより通知いたします（お客様がメールアドレスの変更を当社へご連絡いただいていない場合や、携帯電話メールアドレスでのドメイン指定等によりお客様が当社から配信したメールを受信できない場合は、この限りではありません）。

なお、ロスカットによってお客様の口座に不足金が発生した場合には、お客様は不足金発生日の翌々営業日の午後3時までに当該不足金額を外貨ネクストネオ口座に入金していただく必要があります。

※ 外貨ネクストネオ口座の「スポット評価」（保有ポジションの為替差損益）は、売ポジションの場合は買いサイド（Ask）、買いポジションの場合は売りサイド（Bid）のレートを算出基準としております。そのため取引レートのスプレッドを拡大した際には、たとえ保有ポジションが売り・買い同数量の両建て状態であったとしても「スポット評価」の損失額が増大し、その結果有効比率がロスカットレベルを下回りロスカットが執行される場合があります。

※ ロスカットを判定する際の評価は、相場動向や評価する対象データの量等により必ずしも時間内に完了するものではなく、相場の変動等により評価処理および処理に遅延が生じる可能性があります。その結果、ロスカットレベルを大幅に下回る有効比率でロスカットが執行される場合があり、その際には外貨ネクストネオ口座の預託金以上の損失を被る可能性もありますが、当社ではロスカットレベルを大幅に下回る有効比率でロスカットが執行された場合の差額の補填や約定の修正等を行いません。またこれとは反対に、判定時点では有効比率がロスカットレベルを下回っていても、評価処理および処理遅延に伴い、結果的に有効比率がロスカットレベル以上の状態でロスカットが執行される場合もあります。

※ 週末（土日）から週始にかけて、またクリスマスや元日などの休場明けなどに相場の急変があった場合、市場の開始直後にロスカットレベルを大幅に下回る有効比率でロスカットが執行される可能性があり、その際には外貨ネクストネオ口座の預託金以上の損失を被る可能性もありますが、当社ではその差額の補填や約定の修正等を行いません。

※ ロスカットレベルが100%未満の値に設定され、かつ毎営業日の取引時間の終了時刻の直前1時間以内において口座の有効比率が100%を下回っている状況下で、システム障害等のために有効比率100%を基準としたロスカットの執行がなされず、結果として翌営業日オープン以降もポジションが残存した場合には、当社はおお客様に対して事前の通知をすることを前提として、当該ポジションを事後的に強制決済できるものとし、その約定価格には、有効比率100%を基準としたロスカットに際し本来適用されるべきであったレートを適用できるものとし、またこのとき、当社による決済までの間に別途約定した注文が存在した場合には、当社はこれを取り消すことができるものとし、

[有効比率の算定について]

外貨ネクストネオ口座における有効比率の算定の根拠となる有効評価額（資産合計＋評価損益）には、取引に使用されている必要保証金額以外の余剰資金を含めた外貨ネクストネオ口座の預託金の全額が含まれております（「マイページ残高（未使用金）」（「25. マイページ」を参照）にある預託金は有効比率の算定には含まれません）。このため、外貨ネクストネオ口座内に預託金を入金または振替されますと、有効比率が上昇しますので、その分ロスカット回避において

ロスカットは、お客様の外貨ネクストネオ口座の有効比率が100%を下回った際に執行されず。有効比率の計算は一定間隔（5～10秒程度）毎に行われ（相場の急変時等には抽出間隔が長くなる場合があります）、100%を下回ったお客様の保有するポジションすべての（成行注文の自動発注による）決済と、未約定注文の取消が行われます。

ロスカットが執行された場合、ポジションが決済された内容をお客様に電子メールにより通知いたします（お客様がメールアドレスの変更を当社へご連絡いただいていない場合や、携帯電話メールアドレスでのドメイン指定等によりお客様が当社から配信したメールを受信できない場合は、この限りではありません）。

なお、ロスカットによってお客様の口座に不足金が発生した場合には、お客様は不足金発生日の翌々営業日の午後3時までに当該不足金額を外貨ネクストネオ口座に入金していただく必要があります。

※ 外貨ネクストネオ口座の「スポット評価」（保有ポジションの為替差損益）は、売ポジションの場合は買いサイド（Ask）、買いポジションの場合は売りサイド（Bid）のレートを算出基準としております。そのため取引レートのスプレッドを拡大した際には、たとえ保有ポジションが売り・買い同数量の両建て状態であったとしても「スポット評価」の損失額が増大し、その結果有効比率が100%を下回りロスカットが執行される場合があります。

※ ロスカットを判定する際の評価は、相場動向や評価する対象データの量等により必ずしも時間内に完了するものではなく、相場の変動等により評価処理および処理に遅延が生じる可能性があります。その結果、有効比率100%を大幅に下回るロスカットが執行される場合があり、その際には外貨ネクストネオ口座の預託金以上の損失を被る可能性もありますが、当社では有効比率100%を大幅に下回るロスカットが執行された場合の差額の補填や約定の修正等を行いません。またこれとは反対に、判定時点では有効比率が100%を下回っていても、評価処理および処理遅延に伴い、結果的に有効比率100%以上の状態でロスカットが執行される場合もあります。

※週末（土日）から週始にかけて、またクリスマスや元日などの休場明けなどに相場の急変があった場合、市場の開始直後に有効比率100%を大幅に下回るロスカットが執行される可能性があり、その際には外貨ネクストネオ口座の預託金以上の損失を被る可能性もありますが、当社ではその差額の補填や約定の修正等を行いません。

[有効比率の算定について]

外貨ネクストネオ口座における有効比率の算定の根拠となる有効評価額（資産合計＋評価損益）には、取引に使用されている必要保証金額以外の余剰資金を含めた外貨ネクストネオ口座の預託金の全額が含まれております（「マイページ残高（未使用金）」（「25. マイページ」を参照）にある預託金は有効比率の算定には含まれません）。このため、外貨ネクストネオ口座内に預託金を入金または振替されますと、有効比率が上昇しますので、その分ロスカット回避において

<p>有効となります。</p> <p>反面、外貨ネクストネオ口座にて預託金の大部分が必要保証金額以外の余剰資金となっている場合であっても、前述のように有効比率の算定にはこれら余剰資金も含まれるため、その後の相場変動により有効比率がロスカットレベルを下回り、ロスカットが執行された際には必要保証金額を大きく上回る損失が発生する可能性がありますので、ご注意ください。</p> <p>※ 上記の通り、「マイページ残高（未使用金）」にある預託金は有効比率の算定に含まれないため、「マイページ残高（未使用金）」の残高の大小にかかわらず、お客様の外貨ネクストネオ口座の有効比率がロスカットレベルを下回った際にはロスカットが執行されますので、十分ご注意ください。</p> <p>以下省略</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p>有効となります。</p> <p>反面、外貨ネクストネオ口座にて預託金の大部分が必要保証金額以外の余剰資金となっている場合であっても、前述のように有効比率の算定にはこれら余剰資金も含まれるため、その後の相場変動により有効比率が100%を下回り、ロスカットが執行された際には必要保証金額を大きく上回る損失が発生する可能性がありますので、ご注意ください。</p> <p>※ 上記の通り、「マイページ残高（未使用金）」にある預託金は有効比率の算定に含まれないため、「マイページ残高（未使用金）」の残高の大小にかかわらず、お客様の外貨ネクストネオ口座の有効比率が100%を下回った際にはロスカットが執行されますので、十分ご注意ください。</p> <p>以下省略</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
---	---